



# 調査レポート

Report

## 豪雪の影響で4期ぶりの悪化

～全業種で採算悪化するも、今後は回復を見込む～

### 《調査概要》

- 調査時期  
平成30年3月8日(木)～15日(木)
- 調査方法  
FAXによる送付、回収
- 調査対象  
福井商工会議所会員小規模事業所より400件を抽出
- 回答数  
204件(回収率51・0%)

### 《調査結果について》

今回の調査結果としては、4期ぶりの悪化という結果となった。全業種の枠組みで見ると、業界の景況・自社の景況ともに悪化している。特に採算に関しては業種ごとで見ても、すべての業種で悪化している。

今回の調査結果は、業種を問わず今年2月の豪雪の被害が大きく影響している。

### 《DI値とは・・・》

ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、DI値が大きいほど事業所の感じる景況感が良いことを意味する。

### 《前回調査とのDI値の比較》

業種	前回調査との比較					
	業界の景況	自社の景況	売上高(受注高)	仕入価格(部品、資材、材料等)	販売価格(受注単価)	採算(収支)
全業種	悪化	悪化	悪化	改善	悪化	悪化
製造業	悪化	悪化	悪化	改善	維持	悪化
建設業	改善	悪化	改善	悪化	改善	悪化
卸売業	悪化	悪化	悪化	悪化	維持	悪化
小売業	悪化	悪化	悪化	改善	悪化	悪化
サービス業	悪化	改善	悪化	改善	悪化	悪化

※青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化、白の矢印は維持を表している。

### 《これまでの景気調査の推移》

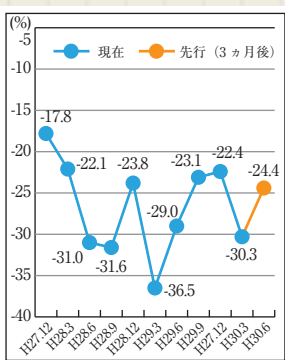
H29・6月期の景気見通し調査から景況感のDI値は改善し始め、H29・12月期の調査では3期連続の改善という結果となった。そして、今年2月の豪雪の影響で、しばらく営業できなくなったなど、売上の減少を招いた結果、今回の調査では4期ぶりの悪化となった。

しかし、3ヶ月後の景況感

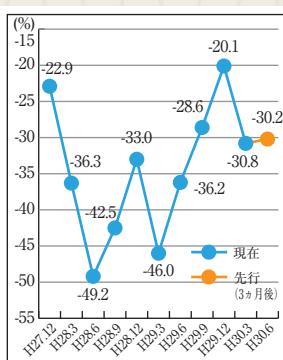
の予測では改善すると見込んでいる事業所が目立った。また、H29年度に総じて多かった経営者の悩みとしては「人手不足」が挙げられる。福井県の有効求人倍率が全国トップクラスであることが、小規模事業者を対象としたこの景気見通し調査にも反映されている。

詳しくはHPをご覧ください

【自社の景況の推移グラフ】



【業界の景況の推移グラフ】



お問い合わせは・・・  
福井商工会議所 金融・税務相談課  
TEL 0776(33)8284